

# 働くルールの改悪阻止、暴走する安倍政権を打倒しよう！

安倍政権の新成長戦略の中心は「労働者保護ルール」の改悪です。先の国会では、「生涯派遣」「正社員ゼロ」を押し付ける「労働者派遣法」の改悪をその突破口にしようとしたが、労働者・国民のたたかいで、廃案に追い込みました。しかし、6月に閣議決定された新成長戦略と「骨太の方針」は、労働者を犠牲にして大企業が大もうけをはかる「労働者保護ルール」の大改悪をねらっています。

## 「労働者保護ルール」改悪に、連合、全労連、基幹労連も反対

**連合** 労働者保護ルールの改悪を成長戦略の柱の一つに位置づけている。その方向性は、働く者の犠牲の上に、投資家や企業が世界で一番稼ぎやすい国づくりをめざすものであり、容認できない。

**JFEスチール労連** 「解雇の金銭解決」や「ホワイトカラー・エグゼンプション」の導入など：導入されれば組合の存在意義も問われかねない恐れも…

**全労連** 「成長」の名のもとに、働く人々の幸せや人権を踏み台にして、大企業の利益に全面奉仕する逆立ちした政策はやめるべき。

すべての労働組合が「生涯派遣」「正社員ゼロ」「残業代ゼロ」というこの大改悪に反対の声をあげています。働く人間を大切するルールを実現しましょう。

**基幹労連** 成長戦略の名のもとに、働く者の雇用をおびやかすような労働者保護ルールの

## 安倍内閣の新成長戦略・「骨太の方針」は働く人間は使い捨てで賃金は42兆円減、大企業には減税

### 新成長戦略・「骨太の方針」の中心部分

#### 「労働者保護ルール」改悪

- ・労働者派遣法改悪
- ・「残業代ゼロ」制度の導入
- ・「限定正社員」など「名ばかり正社員」の拡大
- ・解雇の金銭解決

#### 法人税減税

35%から数年間で20%台に  
(6%の引き上げで3兆円の減税)

#### 社会保障切り捨て

年金削減、国保・高齢者医療の負担強化、生活保護削減など

新成長戦略と「骨太の方針」は、労働者・国民を犠牲にして、大企業の大もうけをねらうもので、悪化している暮らしと経済のさらなる破壊につながります。消費税引き上げ後、4～6月期の国内総生産は年率換算で6・8%と大幅に減少し、6月の実質賃金は前年同月比6・6%も低下しています。そのうえ「労働者保護ルール」の改悪が行われれば、賃金はさらに42兆円も減るという試算もあります。(労働総研試算)

安倍首相は「賃上げが必要」と言っておきながら、やることは賃金を下げることばかり、やり方が逆さです。暮らしと経済を立て直すには、雇用を安定させ、賃金を引き上げ、消費を拡大する以外ありません。

## 内閣支持率が続落43%に（前月比マイナス1.1ポイント） 暴走する安倍政権を打倒し、政治の転換を

時事通信の8月の世論調査では、内閣支持率が43・5%、前月比マイナス1.1ポイントと、政権発足から初めて2カ月連続で50%を割り込みました。不支持率は0.5ポイント増え、35・1%で、第2次安倍政権で最高となっています。消費税増税、集団的自衛権行使容認、原発

再稼働、沖縄の米軍新基地建設の強行など、あらゆる分野で暴走する安倍政権に対して、保守の人達も含めて、これまでにない多くの国民がたたかいに立ち上がっています。労働者・国民の力を結集して、暴走する安倍政権を打倒し、政治の転換をめざしましょう。

「京浜の高炉」

2014年9月4日

安倍内閣打倒を呼びかける「しんぶん赤旗」の購読を

「しんぶん赤旗」日刊紙・3,497円/月、日曜版・823円/月

日本共産党京浜製鉄委員会

TEL 044-233-7730 FAX 044-211-4891

✉ cp-keihin@nifty.com